

意見交換会

日時：平成29年8月30日（水）

15:00～17:00

場所：大田建設会館

議 事 次 第

1. あいさつ

(1) 大田建設業協会 堀会長

・別紙のとおり

(2) 島根県県央県土整備事務所大田事業所 川本所長

- ・今年度3名増員し、災害復旧工事の76/77を発注済み。
- ・今回の災害は、浜田に集中、大田は2～5箇所程度。
- ・通常工事では、用地取得が難航。解決した事業から順次発注。
- ・H30年度予算要求では、協会の意見も踏まえて総額の確保に努めたい。

2. 大田事業所管内における事業計画及び執行状況等

・別紙の公表する事項により説明。

3. 要望事項（別紙のとおり）

・回答は別紙に概略を記載。

4. 意見交換

- ・H28年度の労災事故は100件で2名が死亡。
- ・転落、転倒が多い。高齢化も遠因。
- ・熱中症の7～8割は建設業で発症。
- ・災害復旧工事の繰越は可能であり、進捗状況に応じて協議を。
- ・CORINS（Construction Records Information Service（工事実績情報サービス））と着手届の技術工種が異なる場合があり要注意。
- ・家畜防疫に関する説明を12月の理事会で行う。

平成29年度 県大田事業所・大田建設業協会意見交換会

出席者名簿

◆ 島根県県央県土整備事務所大田事業所

職名	氏名	
所長	川本 浩二	※
技術専門監（県央）	福間 昌巳	※
調整監	石丸 秀樹	※
維持ダム課長	森山 義昭	
農村整備課長	米山 浩	※
土木工務第Ⅰ課長	佐々木謙二	
土木工務第Ⅱ課長	中村 伸二	
災害工務課長	山崎 正喜	（欠）
（業務課長）	中村 浩士	※

◆ 一般社団法人 大田建設業協会

職名	氏名
会長	堀 博彦
副会長	黒田 突義
副会長	神門 敦
役員	田中由紀夫
役員	植田 達喜
役員	田原 裕司
役員	稗田伊佐央
役員（兼青年部）	小谷 良司
事務局長	今岡 清雄

大田建設業協会会長 あいさつ

(H29 大田事業所との意見交換会)

大田建設業協会の堀でございます。

開会にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

本日は、川本所長さんを始めご多忙のなか、この会にご出席いただきありがとうございます。とうございます。

さて、毎日、暑い、暑い！の連発ですが、先日、松江地方気象台にお聞きしたところ、今年の夏、気温35度以上の高温注意情報の発表回数は、今日までで2.4回と、昨年同様、非常に暑い夏が続いております。

我々、建設工事に携わる者は、熱中症には細心の注意を払い、定められた工期に間に合うよう、日々頑張っているところです。

さて、大田事業所管内の公共工事は、昨年7月の梅雨前線による豪雨災害復旧工事により、昨年度及び今年度は、若干の事業費の増を見たところでありませう。

しかし、大田市発注分を併せても、平成25年度に約4.6億円であった受注額は、平成26年度は約3.3億円、平成27年度は2.2億円と受注額の減少傾向が続いており、今後、災害復旧工事が完了した以降の公共事業費の動向を大いに憂慮しているところであります。

申し上げるまでもなく、建設業は、この大田地域にとって、重要な基幹産業であると自負しております。

今後とも、ここに住む住民が安心して暮らせるよう必要な公共事業を実施していただきますようよろしくお願い申し上げます。

本日は、折角の機会でございますので、お互いに率直な意見交換を行い、より一層、円滑な工事の進捗が計れますよう祈念いたしまして、開会のごあいさつとさせていただきます。

本日は、よろしくお願いいたします。

公表する事項								
工事名	工事場所	建設工事の種類	工事種別	工期	工事概要	入札時期	余裕期間の設定	備考

3. 随意契約

公表する事項							
工事名	工事場所	建設工事の種類	工事種別	工期	工事概要	見積時期	備考
該当なし							

作成機関名	県央県土整備事務所 大田事業所
-------	-----------------

1. 簡易型一般競争入札

公表する事項								
工事名	工事場所	建設工事の種類	工事種別	工期	工事概要	入札時期	余裕期間の設定	備考
都治川 河川災害復旧工事(28災41, 42, 43号)	大田市温泉津町井田地内	土木一式工事	一般土木	約5ヶ月	ブロック積工151㎡	第2四半期		(B)
都治川 河川災害復旧工事(28災44, 45号)	大田市温泉津町井田地内	土木一式工事	一般土木	約5ヶ月	ブロック積工358㎡	第2四半期		(B)
荻川 砂防設備災害復旧工事(28災92, 94号)	大田市温泉津町荻村地内	土木一式工事	一般土木	約4ヶ月	ブロック積工66㎡	第2四半期		(B)
(一)温泉津停車場線(小浜工区)防災安全交付金(交通安全)工事	大田市温泉津町小浜地内	土木一式工事	一般土木	約6ヶ月	工事延長 L=80m 組立歩道 L=62m 小型重力式擁壁 L=16m	第2四半期		(B)
【変更】潮川河川災害復旧工事(28災58, 59号)	大田市仁摩町大国地内	土木一式工事	一般土木	約5ヶ月	工事延長 L=58.5m ブロック積 A=18㎡ ブロック張 A=347㎡	第2四半期		(B)
【変更】福光川河川災害復旧工事(28災80, 81号)	大田市温泉津町福光地内	土木一式工事	一般土木	約5ヶ月	工事延長 L=45.0m ブロック積 A=181㎡	第2四半期		(B)
【変更】上佐摩地区 県単急傾斜地崩壊対策工事	大田市大森町地内	土木一式工事	一般土木	約6ヶ月	工事延長 L=84m アンカー式土砂崩壊防止柵 L=84m	第2四半期	○	総合評価方式(A)
【新規】国道375号(忍原大橋)防災安全交付金(橋梁耐震)工事(上部工)	大田市川合町忍原地内	土木一式工事	一般土木	約7ヶ月	橋座拡幅工V=33㎡ 水平力分担構造工 N=46基	第2四半期		総合評価方式(A)
【新規】(一)久利静間線(八日市工区)総合交付金(改築)工事 第8期	大田市長久町延里地内	土木一式工事	一般土木	約7ヶ月	工事延長 L=130m 盛土工 V=2,000㎡ ブロック積工 A=200㎡ 水路工 L=200m	第2四半期		総合評価方式(A)

公表する事項								
工事名	工事場所	建設工事の種類	工事種別	工期	工事概要	入札時期	余裕期間の設定	備考
三瓶フィールドミュージアム長寿命化工事(屋外通路設置)	大田市三瓶町地内	建築一式工事	一般建築	約4ヶ月	屋外通路上屋(W造1F延べ面積65㎡)新築	第2四半期		総合評価方式(A)
平成29年度防災林造成事業 安楽寺地区 2工区 山腹工事	大田市温泉津町小浜地内	とび・土工・コンクリート工事	法面処理	約4ヶ月	モルタル吹付工 A=250㎡	第3四半期		
平成29年度県単自然災害防止事業 石見銀山地区 官ノ前1工区 山腹工事	大田市大森町地内	とび・土工・コンクリート工事	法面処理	約5ヶ月	法枠工A=156㎡ 落石防護網工 A=360㎡	第3四半期		
【変更】 三瓶フィールドミュージアム長寿命化(火災警報設備外更新)工事	大田市三瓶町地内	電気工事	電気	約5ヶ月	屋外カメラ、照明(LED化)、火災報知・非常放送設備更新	第2四半期		

2. 指名競争入札

公表する事項							
工事名	工事場所	建設工事の種類	工事種別	工期	工事概要	入札時期	備考
島根中央高等学校長寿命化(屋内運動場内部改修機械設備)工事	邑智郡川本町大字川本地内	管工事	冷暖房衛生設備	約5ヶ月	屋内運動場内部改修に係る機械設備工事	第2四半期	
島根中央高等学校長寿命化(屋内運動場内部改修電気設備)工事	邑智郡川本町大字川本地内	電気工事	電気	約5ヶ月	屋内運動場内部改修に係る電気設備工事	第2四半期	
川本合同庁舎長寿命化(火災報知設備外更新)工事	邑智郡川本町大字川本地内	電気工事	電気	約5ヶ月	火災警報設備更新	第2四半期	
防災行政無線 邑南中継局 長寿命化工事	邑智郡邑南町中野地内	建築一式工事	一般建築	約4ヶ月	局舎(RC造2F)屋根・外壁改修	第2四半期	(C)
大田警察署 三瓶駐在所 車庫設置工事	大田市三瓶町地内	建築一式工事	一般建築	約4ヶ月	車庫(W造1F延べ面積15㎡)新築	第2四半期	(C)
大山隠岐国立公園満喫プロジェクト推進事業(西の原・北の原)公衆トイレ整備(電気設備)工事	大田市三瓶町地内	電気工事	電気	約4ヶ月	西の原・北の原公衆トイレ改修に係る電気設備工事	第2四半期	
【変更】 大山隠岐国立公園満喫プロジェクト推進事業(東の原)公衆トイレ整備(電気設備)工事	大田市三瓶町地内	電気工事	電気	約4ヶ月	東の原公衆トイレ改修に係る電気設備工事	第2四半期	

公表する事項								
工事名	工事場所	建設工事の種類	工事種別	工期	工事概要	入札時期	余裕期間の設定	備考
久手港 防災安全交付金(統合)工事 第3期	大田市久手町地先	土木一式工事	港湾	約7ヶ月	防砂堤工 1式	第4四半期		総合評価方式(A)
【変更】 久手港海岸 防災安全交付金(侵食)工事 第5期	大田市久手町地先	土木一式工事	港湾	約6ヶ月	離岸堤不透過工 1式	第4四半期		総合評価方式(A)
【変更】 (主)大田桜江線(久利工区)防災安全交付金(法面修繕)工事	大田市久利町久利地内	とび・土工・コンクリート工事	法面処理	約4ヶ月	繊維補強モルタル吹付工 1式	第2四半期		
【変更】 (主)仁摩邑南線 道路災害復旧工事(28災107号)	大田市祖式町地内	とび・土工・コンクリート工事	法面処理	約5ヶ月	吹付法砕工576㎡	第2四半期		
【変更】 (一)湯里停車場祖式線 道路災害復旧工事(28災120, 121号)	大田市祖式町地内	とび・土工・コンクリート工事	法面処理	約4ヶ月	吹付法砕工204㎡	第2四半期		
【新規】 平成29年度 地方創生道整備推進交付金 大邑線法面修繕(その2)工事	大田市川合町地内	とび・土工・コンクリート工事	法面処理	約4ヶ月	吹付法砕工200㎡ 鉄筋挿入工36本	第2四半期		総合評価方式
【変更】 (一)静間久手停車場線 鳥井工区 総合交付金(改築)工事 第9期	大田市鳥井町鳥井地内	舗装工事	アスファルト舗装	約5ヶ月	舗装工9,300㎡	第4四半期		総合評価方式

2. 指名競争入札

公表する事項							
工事名	工事場所	建設工事の種類	工事種別	工期	工事概要	入札時期	備考
【変更】 狭平川砂防設備災害復旧工事(28災99号)	大田市仁摩町大国内	土木一式工事	一般土木	約3ヶ月	工事延長 L=5.7m ブロック積 A=19㎡	第2四半期	(C)

3. 随意契約

公表する事項							
工事名	工事場所	建設工事の種類	工事種別	工期	工事概要	見積時期	備考
該当なし							

意見交換会の議題（１）

一般社団法人 大田建設業協会

公共事業費の確保について

大田建設業協会会員の受注額（島根県及び大田市）は、平成18年度の54億1千9百万円余をピークに減少が続いており、平成27年度は21億8千5百万円余とピーク時の40.3%にまで減少しました。

平成28年度は、「7月豪雨災害復旧工事」の発注があったことから、35億7千2百万円余と約14億円の増となりました。

しかしながら、近年の公共事業費の減少傾向を、このような一過性の要素では止めることは困難であり、抜本的な公共事業費の確保対策が必要と考えられます。

今後、県の中央部である大田市の社会資本整備と定住対策のため、都市計画事業の展開、公共施設のリフレッシュ対策など積極的に取り組む必要があると考えております。

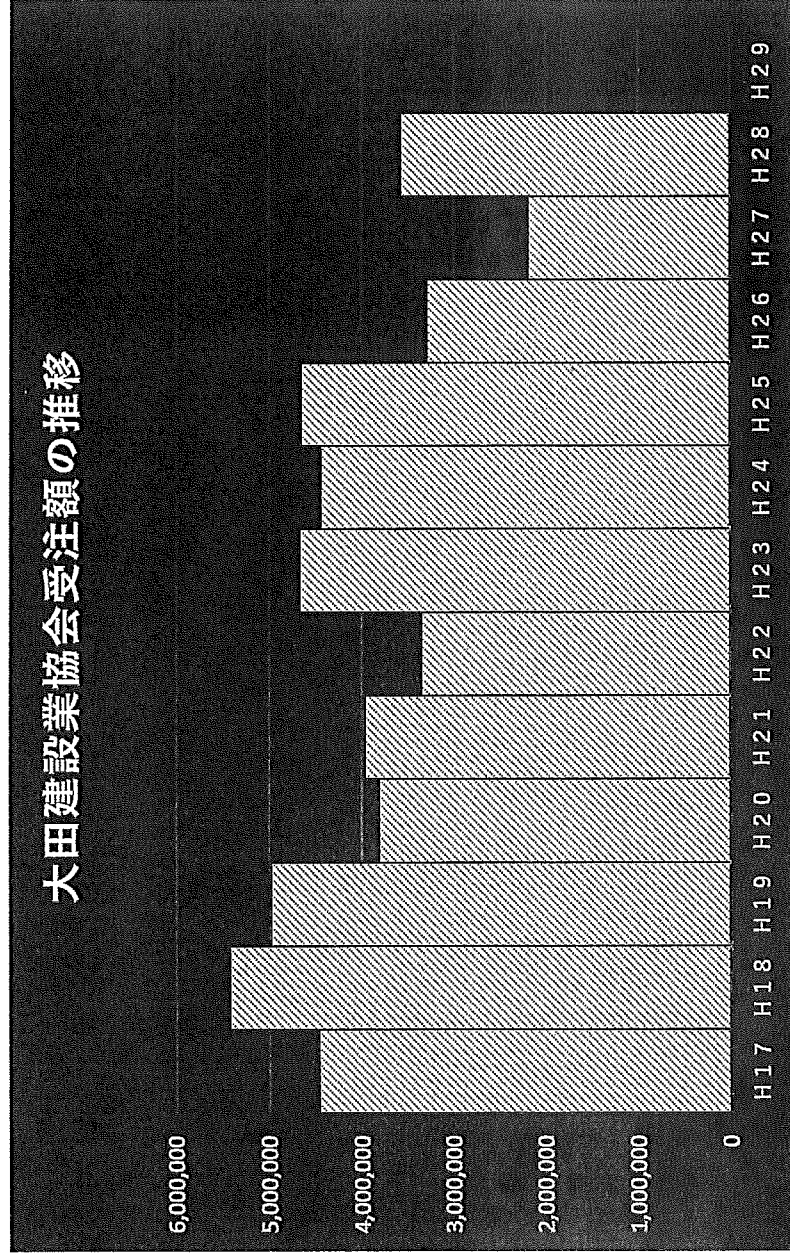
今後の見通しについて伺います。

（回答）

- ・安全安心な社会、地方創生のため公共施設の整備は重要。
- ・そのための予算を中長期的に確保する必要がある。
- ・一方で用地の取得が難航しており、地元でも協力を。
（例）相続の問題、地権者の高齢化のため交渉困難など
- ・事業が進捗しないと次年度以降の予算確保が難航する。
- ・「山陰道」と「植樹祭」は追い風。
- ・植樹祭は8月に検討委員会立ち上げ。
- ・土木工事は、災害防除や道路改良など。
- ・三瓶と石見銀山を結ぶ道路は市からも要望があるが、当面は、病院の改築があり、「行恒工区」が優先となるだろう。

大田建設業協会会員年度別受注額（会員分）

年度	受注額（千円）	対前年度比
H 1 7	4,459,712	
H 1 8	5,419,843	121.5%
H 1 9	4,979,170	91.9%
H 2 0	3,803,591	76.4%
H 2 1	3,959,925	104.1%
H 2 2	3,342,700	84.4%
H 2 3	4,663,854	139.5%
H 2 4	4,434,664	95.1%
H 2 5	4,647,194	104.8%
H 2 6	3,285,052	70.7%
H 2 7	2,185,699	66.5%
H 2 8	3,572,423	163.4%
H 2 9		



意見交換会の議題（２）

一般社団法人 大田建設業協会

総合評価方式における「簡易型発注」について

「島根県建設工事総合評価方式運用の手引き」によれば、総合評価方式の適用については、原則４千万円以上の全工事がその対象とされております。

同時に、１億円以上の工事での施工体制確認型の試行の継続及び２千５百万円以上１億円未満の土木一式工事で、技術的難易度Ⅰ（低位）に相当する工事においては、特別簡易型（地域維持型）を試行するものとされております。

具体には、４千万円以上１億円未満の全工事、２千５百万円以上４千万円未満の工事では、事業所ごとに年間１件程度とされております。

少子高齢化や財政事情が懸念される状況の中、貴重な社会資本である土木構造物をより優れたものとして後世に残す意味からも、工事の実態を考慮したうえ、その質を確保するためには、「特別簡易型」或いは「簡易型」での発注の異議は重要と考えております。

今後、「簡易型」及び「特別簡易型」の発注区分をどのように取り扱われるのか、伺います。

（回答）

- ・「島根県建設工事総合評価方式運用の手引き」に示されている技術レベルⅠ・Ⅱ・Ⅲに依拠して適用しており、事業所での裁量はない。
- ・試行中の特別簡易型（地域維持型）は、平成２６年度まではなかったが、新たに設けられた区分であり、特別簡易型自体が今年度までの試行。
- ・今年度は、「簡易型」１件、「特別簡易型（地域維持型）」４件
- ・意見や要望を是非上げて欲しい。

島根県建設工事 総合評価方式 運用手引き (H27版※)

技術管理課

1 総合評価方式の意義

公共工事の入札は、従来、「価格のみの競争」であったが、全国的にも公共事業費の減少が続く中で、受注競争の激化にともなう低価格入札が増加し、手抜き工事、下請けへのしわ寄せ、安全対策の不徹底などが懸念される状況となった。

このような背景のもと、平成17年4月に「公共工事の品質確保の促進に関する法律」(品確法)が施行された。

この法律では、公共工事の品質は、「経済性に配慮しつつ価格以外の多様な要素をも考慮し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約がなされることにより、確保されなければならない」と規定されており、その主要な取り組みとして総合評価方式の適用を掲げている。

島根県では、平成18年度に総合評価方式を本格導入して以降、実施拡大を図ってきたところである。

総合評価方式の適用により、公共工事の施工者には必要な技術力を求めることから、品質確保、性能向上、長寿命化、将来維持管理費の低減あるいは環境対策等において住民、利用者に利益がもたらされることとなる。

2 技術力の評価・活用イメージ

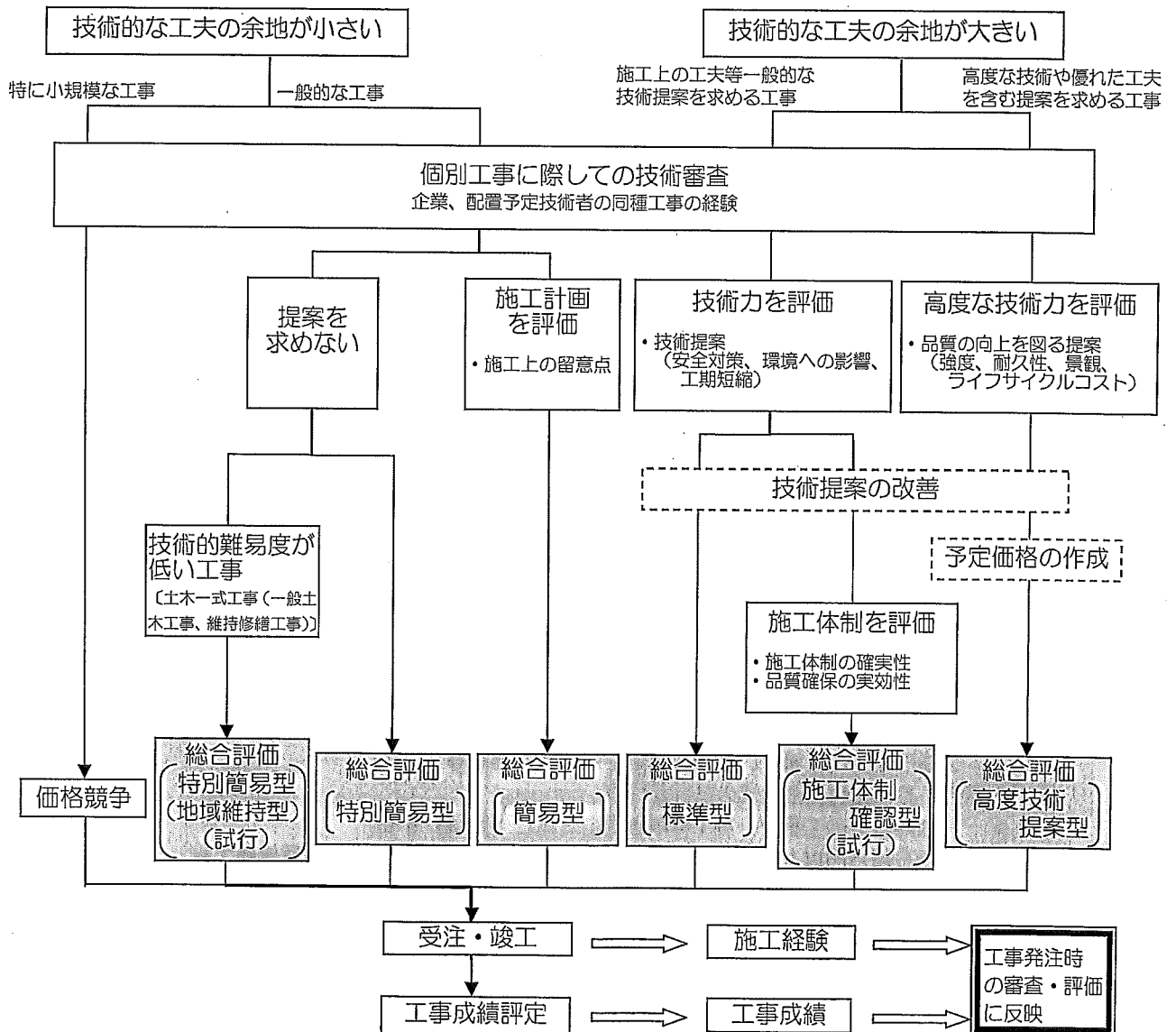


図-1

(総合評価方式の型式)

表-1

項目	特別簡易型 (地域維持型) (試行)	特別簡易型	簡易型	標準型	施工体制確認型 (試行)	高度技術提案型
技術特性	技術的工夫の余地が比較的小さい工事 〔土木一式工事(一般土木工事、維持修繕工事)の場合〕			普通程度の技術的工夫の余地がある工事	標準型と併用し、工事の品質確保に係る要求要件の確実な実現を求める工事	高度な技術力を要し、特殊な条件を有する工事
	技術的難易度Ⅰの工事	技術的難易度Ⅱの工事	技術的難易度Ⅲの工事			
評価項目 (取捨選択)	—	—	施工上の留意点に関する提案	技術提案 技術提案に係る施工計画	技術提案 技術提案に係る施工計画 施工体制確保の確実性 品質確保の実効性	技術提案 技術提案に係る施工計画
	企業実績、技術者資格能力、地域貢献度、地理的条件等					
提案項目	設けない	設けない	1～3課題	原則3課題以上	標準型と同等程度	総合的なコスト削減、工事目的物の性能・機能向上に関する提案
加算点	11～12点	20点	20～30点	30～40点	標準型プラス20点	30～50点
技術提案の改善	—	—	—	必要に応じて設定できる		
技術提案の予定価格への反映	—	—	—	—	—	必要に応じて設定できる
技術資料審査 担当機関	2億円以上：本 庁 2億円未満：地方機関					
入札、契約の締結 担当機関	5億円以上：本 庁 5億円未満：地方機関					

3 総合評価方式適用区分について

(1) 適用区分

- 原則として4千万円以上(税込)の全ての工事で総合評価方式を適用する。

【全工事共通】

- 2億円以上の工事、標準型、高度技術提案型を適用する。
- 1千万円以上4千万円未満の工事では必要により、品質確保や社会的要請(表-4)の高い工事、特別簡易型あるいは簡易型を適用する。

【土木一式工事(一般土木工事、維持修繕工事)の場合】：表-3の技術的難易度による適用区分

- 4千万円以上2億円未満の工事、技術的難易度Ⅲに相当するものは簡易型を適用する。
- 4千万円以上2億円未満の工事、技術的難易度Ⅱに相当するものは特別簡易型を適用する。

【土木一式工事(一般土木工事、維持修繕工事)以外の工事の場合】

- 1億円以上2億円未満の工事、簡易型を適用する。
- 4千万円以上1億円未満の工事、特別簡易型を適用する。
ただし、技術的課題に対し、施工計画あるいは対策・工夫を求める工事(法面・舗装等の専門工事)では、簡易型を適用する。
- 適用形式は原則であり、工事の内容・特殊性等を考慮して変更することができる。(1億円以上2億円未満の工事、特別簡易型を適用する場合等)

- 以下のとおり総合評価方式の試行を行う。

- 1億円以上の工事、施工体制確認型を試行(継続)する。
- 2千5百万円以上1億円未満の土木一式工事(一般土木工事、維持修繕工事)で技術的難易度Ⅰに相当するものは、以下を対象に特別簡易型(地域維持型)を試行する。
 - 4千万円以上1億円未満の全工事
 - 2千5百万円以上4千万円未満の工事、年間10件(事務所(局)、事業所毎に1件程度)

- 災害、災害に関連する事業等で被災初年度等において緊急を要する工事、工事成績を評定しない工事(建物解体工事等)については、総合評価方式の対象外とすることができる。

意見交換会の議題（3）

一般社団法人 大田建設業協会

「建設工事請負契約」に係る設計変更等について

下記の事項について、ご検討をお願いいたします。

1. 設計変更について

設計・契約変更の手引きによれば、設計変更が必要な事項を指示する場合は文書（工事打合せ簿）により、下記事項を示すとされております。

- ① 追加工事の具体的な作業内容
- ② 当該追加工事が変更契約の対象となること
- ③ 追加工事に係る概算金額の記載
（直接工事費で約〇〇万円の増額又は減額）

しかし、現在のところ、③の概算金額に関しては示されておられません。

（回答）

- ・「設計・契約変更の手引き（案）」は、平成28年8月に改正されていたが、災害対応で多忙だったため、金額の記載ができなかった。
- ・今後は適切な対応を徹底する。（佐々木課長）
- ・「設計・契約変更の手引き（案）」は、（案）のまま運用している。

2. 設計照査について

設計図書に仮設の排水路計画の平面図は示されていましたが、横断面図及び縦断計画が示されていませんでした。

担当の監督官に尋ねたところ、「平面図しかなく、受注者において横断面図を作成し、計画高を設定」するよう指示がありました。

工期が迫っていたのでその指示に従いましたが、本来、発注者において行うべき事項ではないかと考えております。

（回答）

- ・指定仮設か、任意仮設かで扱いは異なる。
- ・指定仮設であれば、発注者が行うべきであり、不審な点があれば監督員や担当課長に協議してもらいたい。
- ・3千5百万円を超えた場合は、主任技術者が専任となることに要注意。

意見交換会の議題（４）

一般社団法人 大田建設業協会

工事発注図書の精度の改善について

一般的に工事設計の基礎資料である「地質調査」が、十分に実施されていないと感じております。

例えば、「地盤反力値の平面分布」や「土質定数」を定めるため、現地調査を充分実施した上で詳細設計を行っていただきたいと考えています。

また、設計図書と現地との不整合がある場合もあり、現地調査を十分実施したうえで、詳細設計を行うよう調査設計業者の指導をお願いいたします。

（参考）

簡易測定器

- ・ キャスポール（地盤反力、土質定数）
- ・ サウンディング（地層構成）
- ・ コーンペネイトロメーター（貫入抵抗）

（回答）

- ・ 今後は、不整合がないよう進めて行きたい。
- ・ 机上での設計ではなく、現地主義が重要。
- ・ 実情は、調査設計業者の質の問題もある。
（例）現地調査なし、丸投げなど
- ・ 調査設計業者の検査は、現地では行わない。
- ・ 設計の手順、工法の比較検討、ポイントでの地形や地盤の状況、構造物の決定、全体を理解した上での設計かなどを検査。
- ・ 設計上の瑕疵責任は、明白性（例：応力計算）があれば問える。
- ・ 三者協議という手段もあり、互いの考えを摺り合わせることも必要。

（発注前、発注時、施工時）

意見交換会の議題（５）

一般社団法人 大田建設業協会

「ラフテレーンクレーン」賃料の積算単価と 実勢単価の乖離是正について

作業用クレーンの積算賃料（リース料）と実勢リース料との乖離が大きくなっており、受注業者の負担が増嵩しております。

さらに、「ラフテレーンクレーン」の回送費は、積算に計上されておらず、加えて、大田市外からの搬送が一般的となっており、砂防ダムなど打設回数の多い工事では大きな負担を生じています。

これらの実情を勘案し、是非、積算の見直しをお願いします。

（参考資料）

市場（実勢）価格（リース料）は「建設物価P791」による。

ラフテレーンクレーンの規格	積算額に対する市場価格比
20トン	127%
35トン	125%
50トン	131%
65トン	133%

（回答）

- ・積算にあたっては、国により実勢価格を調査して反映させている。
- ・「乖離」の実態があれば、請求書等の具体的な資料を添えて情報提供をお願いしたい。
- ・そのうえで県庁に上申する。
- ・「回送費」は、共通仮設費に含まれている。

意見交換会の議題（6）

一般社団法人 大田建設業協会

除草作業の歩掛かり見直しについて

今夏は猛暑の影響もあり、「弦（ツル）系植物」の繁茂が著しく、ガードパイプやガードレール等への巻き付きの撤去に、通常の2～4倍の手間を掛けております。

このような実情をお酌み取りいただき、是非とも歩掛りの見直しをご検討願います。

（回答）

- 面積に対して一律に単価を掛けて積算している。
- 独自に動かすことは困難。
- 県庁には要望を伝えるので、経費が増嵩している具体的な内容（ガソリンの量、作業人員数など）を整理してもらいたい・・・